

2022年4月から2023年3月までに当院を初診した15歳以下の児童思春期の患者様の方へ  
「児童思春期精神科診療における初診待機短縮に向けた当院の取り組みの現状と課題」へ  
のご協力のお願い

研究機関名 岡山県精神科医療センター

研究機関長 来住 由樹

研究責任者 岡山県精神科医療センター 医師 塚原 優

## 1. 研究の概要

### 1) 研究の背景および目的

近年、児童思春期における発達障害の社会的認知度が高まる共に、発達相談や診断などを目的とした受診ニーズが増加の一途をたどっている。さらに、不登校、いじめ、虐待、非行、自傷、自殺企図などといった症状の多様化・複雑化に伴い、精神科領域での児童思春期の重要性も増加しつつある。その一方で、専門機関はまだ不足しており、慢性的に初診待機が数か月となっていることが問題となっている。また、初診待機期間が長くなってしまっていることにより、本人および家族の不安や苦痛も増大していると考えられる。そこで、我々は、2022年4月から初診待機短縮に向けて、一般精神科外来における児童思春期初診患者の受け入れを実施することとした。その取り組みの現状と課題を調査するために本研究を実施したいと考えている。研究方法としては、2022年4月から2023年3月までに当院に初診した15歳以下（初診時の年齢）の児童思春期精神科患者の診療録を後方視的に調査する。児童思春期専門外来または一般精神科外来に初診した児童思春期精神科患者の初診待機日数を含めた臨床的特徴の比較等を統計手法により解析する。

### 2) 予想される医学上の貢献及び研究の意義

初診待機短縮に向けた一般精神科外来における児童思春期初診患者の受け入れの現状と課題を妥当性が高い方法で検証することができます。

## 2. 研究の方法

### 1) 研究対象者

2022年4月から2023年3月までに当院を初診した15歳以下（初診時の年齢）の児童思春期の患者様（約300-400名）を研究対象とします。

### 2) 研究期間

2023年4月開催の倫理委員会承認後～2025年3月31日

### 3) 研究方法

研究方法としては、2022年4月から2023年3月の診療録を調べ、児童思春期専門外来または一般精神科外来に初診した児童思春期精神科患者の初診待機日数を含めた臨床的特徴等を統計手法により調査します。

### 4) 使用する情報

この研究に使用する情報として、カルテから以下の情報を抽出し使用させていただきますが、氏名、生年

月日などのあなたを直ちに特定できる情報は削除し使用します。また、あなたの情報などが漏洩しないようプライバシーの保護には細心の注意を払います。使用する情報は、初診時の年齢、性別、受診経路、病名、診察医師名、受診相談の日時、初診の日時、受診理由、初診後1か月および3か月時の転帰等です。

#### 5) 外部への情報の提供

その予定はありません。

#### 6) 情報の保存、二次利用

この研究に使用した情報は、研究の中止または研究終了後5年間、岡山県精神科医療センターで保存させていただきます。電子情報の場合はパスワード等で制御されたコンピューターに保存し、その他の情報は施錠可能な保管庫に保存します。なお、保存した情報を用いて新たな研究を行う際は、当院のホームページおよび掲示板にポスターを掲示してお知らせします。

#### 7) 研究計画書および個人情報の開示

あなたのご希望があれば、個人情報の保護や研究の独創性の確保に支障がない範囲内で、この研究計画の資料等を閲覧または入手することができますので、お申し出ください。また、この研究における個人情報の開示は、あなたが希望される場合にのみ行います。あなたの同意により、ご家族等（父母（親権者）、配偶者、成人の子又は兄弟姉妹等、後見人、保佐人）を交えてお知らせすることもできます。内容についておわかりになりにくい点がありましたら、遠慮なく担当者にお尋ねください。この研究は氏名、生年月日などのあなたを直ちに特定できるデータをわからない形にして、学会や論文で発表しますので、ご了解ください。

この研究にご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。また、あなたの情報が研究に使用されることについてご了承いただけない場合には研究対象としませんので、2023年5月31日までの間に下記の連絡先までお申し出ください。この場合も診療など病院サービスにおいて患者の皆様にも不利益が生じることはありません。

#### <問い合わせ・連絡先>

岡山県精神科医療センター

氏名：塚原 優

電話：086-225-3821（平日：8時30分～17時15分）

ファックス：086-234-2639